

## 7 学習活動を組み立てる

## 学習活動とは

学習活動とは学習目標を達成するために行う活動のことです。活動をすること自体が授業の目標である場合と、その学習活動を通して考えることで授業の目標に到達していく場合とがあります。

授業の計画では、その区別を明確にしておくことが大切です。そして、限られた時間内で、最も効果的な学習活動を選び、組み立てることが重要です。

## ねらいに合った学習活動を選ぶ

学習のねらいは、各教科・科目の目標です。その目標を実現するために適切な活動を選ぶことが大切です。

そして、学習活動を組み立てる際には、クラス全体で行うのか、少人数のグループで行うのか、個人で行うのかといった学習形態も合わせて考えましょう。

## 言語活動の充実

学習指導要領では、思考力・判断力・表現力等の育成のため、各教科・科目での言語活動の充実が求められています。

その活動には、生徒が自分の考えをまとめる活動、自分の考えを言葉を使って表現する活動、考えを交流する活動、他人の意見を聞き自分の考えを深める活動等があります。

3章一2、参考資料一3、参考資料一4に詳しい説明がありますので、確認しておきましょう。

## ☆学び合いの場面をつくる

学び合いは、生徒が主体となり、生徒同士が意欲を高め合う学習活動です。教師が提示した課題に対して、生徒同士協議をしながら解決方法を探るのです。分からないところも、生徒がグループをつくり相談して解決します。生徒同士が交流することで、それぞれの生徒の知的好奇心や探究心が刺激されます。

個別支援  
が必要な  
生徒への  
対応を考  
えよう

## 主体的な参加を促すために

学習活動の中に生徒が得意な内容を取り入れたり、取り組むべき課題を生徒自身が選べるようにするなど、生徒が主体的に授業に参加できるよう工夫しましょう。



### 自分の考えをまとめる活動

#### ・個別学習

じっくりと資料を読んで調べたり、根気強く作業を進めたりしながら、自分の考えをまとめる学習活動です。考えをまとめる際には、書く活動を取り入れると、考えがより明確になりますし、後で振り返ったときに自分の考えの変化について気付くことにもつながります。

### 言葉を使って表現する活動

#### ・グループワーク

少人数のグループで個々の考えを交流し、グループごとの考えをまとめて発表する活動です。グループの意見としてまとめる活動を通して、互いの考えを認め合い、自分の考えを深めることにつながります。

### 考えを交流する活動

#### ・ペアでの話し合い

話し合いが苦手な生徒には、ペアでの学習が有効です。はじめに話し合いのテーマを確認し、自分の考えをまとめさせましょう。次に、話す時間を決めて一人が話します。聞き手はじっくりと話を聞きます。そして、話し手と聞き手は教師の合図で交代します。

互いの考えをじっくりと聞き合った後、考えを交流します。

#### ・ブレインストーミング

自分の考えやひらめき、アイデアを自由に出し合い、そこから想像と連想を働かせて多くのアイデアを生み出す発散思考の代表的な手法です。グループで行うと、協議しやすく意見もまとまりやすいので効果的です。

### 考えを深める活動

#### ・ロールプレイング

ロールプレイングは、場面を設定して役割を演じる体験活動を通して、気付きを得る活動です。友達の演技を見て気付いたことや、自分自身が役割を演じながら気付いたことなどから、自分の考えを深めます。

#### ・振り返り

学習の振り返りも大切な学習活動です。授業で考えたこと、学んだことを振り返り、書く活動を取り入れるとよいでしょう。

### ☆「話し合い活動」の良さ

話し合い活動を通して、新しい内容や考えが見つかる、思いもしないような結論が出る、生徒たちの考えが変わる、新しい疑問が出てくるなどの効果が考えられます。

ただし、話し合い活動を行う際には、何をねらいとするのか、はじめに決めてから取り組みましょう。

### ☆ブレインストーミングのコツ

たくさんの意見やアイデアを出して欲しいけれど、なかなか出ないとき、付箋紙を活用してみましょう。

アイデア一つにつき1枚、どんどん書き出していきます。付箋紙に一言ずつ書く作業は簡単にできますし、後で考えを分けたり、まとめたりする作業もしやすくなります。

### 「分からないときは、友人にたずねる」と回答する生徒 66%

「神奈川県立高等学校学習状況調査」によると「授業で分からないことがあったとき」に「友人にたずねる」と回答した生徒が最も多く、6割以上にもなります。生徒同士の学び合いは、生徒にとって良い活動といえるでしょう。また、人に分かるように説明できて、初めて本当に分かったと実感するものです。友達に教える活動は、教える生徒自身の理解した内容の整理に役立ち、より一層の理解を深めることができるでしょう。